2016　No.283　2016年11月号　発行／2016年11月１日

The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu 11月号

【人を生かす経営】＝【『労使見解』の精神を生かした経営指針を確立し、社員教育を進め、障がいのあるなしに関わらず、求人を行う経営】

【人を生かす経営の総合実践】＝【人を生かす経営を、産学官報金労連携の枠組みで、条例制定運動を通して、地域と企業で実践する】

2016年度スローガン　**今こそ、経営者の責任を果たし、「人を生かす経営」を実践し、地域からあてにされる企業をめざそう!**

同友会理念　良い会社をつくろう、良い経営者になろう、良い経営環境をつくろうの同友会３つの目的実現に向けて「地域社会と共に歩む」中小企業の自覚をもち「自主・民主・連帯」の精神で企業経営と会運営を行うことです。

発行：愛媛県中小企業家同友会　編集：広報情報化委員会

目　次

四国中央支部…… 2
松山支部…… 3
東温支部…… 4
今治支部…… 5
伊予・松前支部 …… 6
役員研修会第４講…… 7
新入社員フォローアップ研修…… 8
第54回 EDOR報告 …… 9
同友会で俳友会……10～11
第44回 青年経営者全国交流会in石川…12
会員掲示板……13
第６回理事会　議事録……14

第5回経営フォーラム開催迫る!!

企業の永続は「人を生かす経営」にあり！

～地域からあてにされる“憧れの中小企業家”になる!!～

実行委員長あいさつ

実行委員長　今村　暢秀　株式会社世起　代表取締役

人口減少により市場の縮小や人手不足が慢性化し、地方に行くほど中小企業には厳しい環境が続いています。しかし経営者はいかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応し経営を維持発展させる責任があります。変化に対応し利益をあげ、雇用を守り・増やしていく、同友会らしい黒字経営で地域の未来を切り拓いていかなければなりません。

愛媛県中小企業家同友会の第５回経営フォーラムのテーマは、『企業の永続は「人を生かす経営」にあり！～地域からあてにされる“憧れの中小企業家”になる！！～』です。経営フォーラムは、参加者が自社の経営課題を持ち寄り、「人を生かす経営」のフレームワークを通して、それぞれの企業の発展に役立つ解決のヒントを見いだせる絶好の機会です。会員はもとより、ゲストの参加も大歓迎です。一人でも多くの皆さんと経営フォーラムでお会いできるのを楽しみにしています。

◆ 日　時：2016年11月30日㈬　13時～20時　　◆ 受　付：12時～
◆ 会　場：松山全日空ホテル
〒790-8520　愛媛県松山市一番町3-2-1　TEL：(089)933-5511
◆ 登録料：10,000円（記念講演・分科会・懇親パーティー）
◆ お申し込み・お問い合わせ先
愛媛県中小企業家同友会　〒791-8057　松山市大可賀2-1-28　アイテムえひめ
TEL：(089)968-3112　　FAX：(089)968-3107
mail info@ehime.doyu.jp

※愛媛県中小企業家同友会ホームページよりチラシをダウンロードしてお申し込みください。

実行委員会の様子

陶冶　※大好評をいただいております、コラム「陶冶」は年内お休みとさせていただきます。

愛媛県中小企業家同友会
〒791-8057 松山市大可賀2-1-28 アイテムえひめ　TEL(089)968-3112　FAX(089)968-3107　http://ehime.doyu.jp/

会報誌をよりよくするためにご意見やご感想をください。

四国中央支部９月例会

すべては故郷のために

～持続可能なまちづくりに向けて～

■講　師：**宮﨑　修** 氏
愛媛大学社会連携推進機構　紙産業イノベーションセンター　地域連携･研究支援室長（四国中央市派遣職員）

■日　時：９月13日㈫　■会　場：ホテルグランフォーレ　■参加者合計：26名

講師の宮﨑修さん

座長の菰田晃伸さん

私は13歳の時に旧三島に移り住んできました。町を見たときに感じたのは、紙関係の会社ばかりだったので、紙を作るのに適した地域で早くから紙づくりが行われてきた先進地なのかなと思っていました。しかし、宇摩地域で紙すきが行われ始めたのは、日本に紙の製法が伝わってから1050年も後のことで、土地も狭く水不足で紙づくりには不利な地域だったそうです。

宇摩地区の紙産業は、自主独立の家内工業で行われてきた紙づくりで廃藩置県などの窮地にも影響を受けず、時代に合わせたものづくり（結納飾りや装飾品、金封の生産）そして、戦時中に県内39社の企業が合併して４社となり製紙工業整備要綱の危機を乗り切ったそうです。地理的に不利な条件を克服するために、山にダムを造り、道路を整備して、海を埋め立て港や工場を作るなど、行政の協力でインフラを整備。土地が狭い事が逆に８㎞圏内に518社の紙関連企業が集約されることになり、中間加工業者や関連会社も多く、相互のバックアップ機能もあり、多種多様で付加価値の高い完成品を作ることができる紙産業に特化した町になったそうです。さらに、紙づくりの技術などを活かし、新しい商品開発を愛媛大学と四国中央市が連携を組み行っているそうです。

グループ討論の様子

四国中央市の人口推移をみると、2040年には、現在の90,187人から63,063人に減少する見通しですが、紙産業が発展することで、四国中央市がますます魅力ある街になり、雇用やU・I・Jターンを増やして人口減少を食い止めて頂きたいと思います。企業や行政の努力だけでなく、家庭の中で親子の思い出作りやコミュニティー（運動会や地方祭）などで楽しい思い出を作ることも、子供たちが将来的にUターンや定住の動機になる部分もあると思います。

よく考えると、すでに自分を含め家族４人分の貢献をしていますが、これからも四国中央市の将来のために、小さなことでもいいので自分自身できる事を見つけて取り組みたいと思います。

「すべては故郷のために」

寄稿：大村　英幸さん（パレット／四国中央支部）

会員情報：有限会社エム・ジェイ・エム

「放課後等デイサービスひらり」を開設

有限会社エム・ジェイ・エムは、今年創立20周年でもあり以前より保険とは別の地域に貢献できる事業を考えており同業者の方より、お話を聞きいろいろ調べたところ四国中央市では、児童放課後等デイサービスが不足していることを知り、20周年記念事業としてはじめることにいたしました。

放課後等デイサービス　ひらりは、発達障害児の運動＆学習特化型支援事業所です。運動と学習を通して、心と身体の成長を促すお手伝いをさせていただきます。

寄稿：石川　淳子さん（㈲エム・ジェイ・エム／四国中央支部）

松山支部９月例会

同友会と共に歩み実践してきた社員共育

～経営者の考え方によって社員共育は大きく変わる～

■報告者：**渡部　伸哉** 氏
有限会社三和興産　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　理事・今治支部幹事長

■日　時：９月14日㈬　　■会　場：えひめ共済会館　　■参加者合計：61名

報告者の渡部伸哉さん

座長の髙岡和幸さん

松山支部９月例会では、愛媛同友会今治支部幹事長を務め、有限会社三和興産代表取締役の渡部伸哉さんにご報告頂きました。

大学卒業後、建設会社へ就職し28歳で自社へ戻ってきました。当初は、後継の意識は全くなかったそうです。親族である今治支部の越智堅太郎さんの勧めで同友会に入会した当時は、社是や経営理念が無くワンマン経営だった為、会社の仕組み作りに興味を持ち５カ月かかって初めての経営指針書を作成しました。そして経営指針発表後、現松山支部長の三好大助さんより「この指針書には社員さんの事が何も書かれていない！！」と強くご指摘を受けました。初めて経営指針を発表した時の社員さんの冷ややかな目は今でも忘れられないそうです。その後、ワンマン経営体制が嫌でマネジメントを目指し変革しようとしますが、利益重視で自己中心的な経営者だった為、反発する社員が多かったそうです。前社長の経営方針が嫌だと言いながら自分も同じでした。そんな時、「社長の想いに共感してきたが給料に全く反映されない」という直言や、「僕らは社長をたてるために仕事をしている」という社員との距離を感じ、その時初めて会社の事を思ってくれている社員さんの想いに気付かされました。それから経営指針書を改良し就業規則、昇給制度の作成、年表作成などさまざまな取り組みをしました。

グループ討論の様子

それらをしていくうちに会社にとって必要な事、欠けているものなどの気付きがあり、新卒採用を始め社員教育にも力を入れるようになりました。渡部さん自身も苦手を克服するため１年間例会の座長を務め１年皆勤など目的を持って同友会に臨みました。社員教育委員会ではたくさんの学びがあり自社、自身に取り入れ実践することができました。

今があるのは直言してくれた社員さんと良き師である同友会の先輩方に叱咤激励やアドバイスなどを頂いたからだという事でした。「同友会も会社経営も人とどう接するかとどう向き合うかが肝。トラブルが起こった時にこそ本当の話ができる。そこで正しい議論をする事で関係が良くなる。社員さんの直言はありがたい。耳の痛い事もなんでも話してくれ」と常々言っているそうです。

渡部さんの報告を聞き、自分に関わる人と半身ずらさず向き合い関わる事の大切さを教えて頂きました。自分にとって良き師、直言してくれる部下を思い浮かべながら聞く事ができました。渡部さん、本当に素晴らしい報告ありがとうございました。

寄稿：吉川　賢さん（ジブラルタ生命㈱／松山支部第１地区会）

会員情報：有限会社福助珍味　新規移転オープン！！「プチスリーズエグゼクティブ」

有限会社福助珍味は営業していた「プチスリーズエヒメ」を「プチスリーズエグゼクティブ」として新規移転オープンしました。

メニューには和牛ヒレ肉をオリーブオイルでフォンデュして召し上がっていただく「和牛オリーブオイルフォンデュ」を看板料理に各種フレンチコースを用意しております。

レストランとブライダルも兼ねており、最大80名が収容できるバンケットフレンチレストランになっています。ブライダルや二次会、誕生日の記念ディナー等でご利用いただけます。

【店舗情報】
petit cerise executive（レストラン　プチスリーズ エグゼクティブ）
最大席数　80席
営業時間　18：00～翌02：00（o.s 01：30）
定 休 日　日曜日※団体様は営業（振替休日有り）
愛媛県松山市一番町1-6-12 夢想庵壱番館１階
【ご予約/お問い合わせ】
０８９－９３４－０２３９

寄稿：内藤　成博さん（㈲福助珍味／松山支部第２地区会）

東温支部９月例会

転職の末たどりついた天職

～障がいのある子どもたちから教えられたこと～

■報告者：**櫻田　直也** 氏
有限会社さくら　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　理事・東温支部幹事長、障がい者委員会副委員長

■日　時：９月20日㈫　■会　場：東温市商工会館　■参加者合計：25名

報告者の櫻田直也さん

座長の藤岡貞雄さん

櫻田直也さんは、５回の転職を経て有限会社さくらを創業されました。①パソコンのプログラミングの技能を生かした仕事をしたいと造船の会社に就職したが、希望部署ではなかった為数年で退社。②プログラミングが生かせる業務で税理士事務所に入社するも、システムの更新時に自分の技能が必要なくなり退社。この時、パソコンの普及に伴い自身の技能を生かしていく仕事は難しいと判断。③思い切って不動産会社の営業に転職するも、社長の考え方と意見が合わずに退社。この時の経験が反面教師となり、自身が目指す会社づくりの基礎となる。④普通の仕事勤めが嫌になり代行運転で働き始めるが、競争が激しくなり収入が激減し退社。⑤生命保険会社で再び営業の仕事に就いたが、将来の事を考え自動車の二種免許習得を決意。通っていた今治の免許センターで運命の人に出会い、創業に至ります。

櫻田さんは現在、通信制の大学で心理学を学ばれています。障がい児と向き合う中で、子どもとは何か、障がいとは何か、という本質的な理解を深める事が重要だと考えたからです。障がいの有無にかかわらず、人の発達の道筋や原理はみんな同じですが、発達には個人差があり、人によって必ず違います。障がいのある人は発達が遅れているだけなのです。このような視点に立つと、子どもの発達の段階によってどのように接していけばよいかという事が分かります。経営者自らが学習し、子どもたちの成長に真摯に向き合う姿勢は本当に素晴らしいと思います。

そういった姿勢は、自身の目指す会社づくりにも繋がっています。不動産会社で働いていた時期に何度も理不尽な目に合い、会社に行きたくないという日々を過ごしていたそうですが、当時を振り返り、職員が「しんどくても会社に行こう」と思えるような職場づくりを目指していこうと決意をされたそうです。職員の意見に耳を傾け、改善できる事はすぐに行う。職員のプライベートを優先する。仕事とプライベートをきっちり分離する。問題がおきれば全ての責任は社長が取るなど、職員が安心して働ける、笑顔溢れる職場づくりを実践されています。

真剣に報告を聞く参加者の様子

そして、これらの取り組みが実を結んだと感じられた出来事がありました。ボランティアネットに登録をしていた事で、広島から女子学生が１日ボランティアに来てくれて、「福祉関係の職場を見てきたが、こんなに明るい職場は見たことが無い」と言ってくれたそうです。この言葉が本当にうれしかったとおっしゃっていました。

天職とは最初からあるものではなく、自らが作り出すものだという事に改めて気付かされた今回の報告でした。

櫻田さん、本日は沢山の気付きをいただきまして、ありがとうございました。

寄稿：中村　剛さん（㈱コピー愛媛／東温支部）

会員情報：藤岡萬建設有限会社

リノベーションモデルハウスの見学会を開催！

藤岡萬建設有限会社は東温市横河原にて、築45年の中古住宅をフルリノーベションしたオープンハウスを開催中！11月13日まで毎週土日・祝祭日10時～16時まで見学可能です。

【耐震改修・断熱改修済み】
【内装仕上げ・住設機器も購入者のお好みに合わせ施工可能！】
【伊予鉄横河原駅まで徒歩３分の良好物件です。】
是非ご見学ください！

寄稿：藤岡　貞雄さん（藤岡萬建設㈲／東温支部）

今治支部９月例会

同友会（全国）の学びと企業経営

～中同協総会決議を自社経営に取り入れるか～

■報告者：**平野　啓三** 氏
株式会社平野　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　代表理事

■日　時：９月21日㈬　■会　場：今治地域地場産業振興センター　■参加者合計：25名

９月21日、今治支部の９月例会が開催されました。報告者は愛媛同友会代表理事の平野啓三さん。

テーマは「同友会（全国）の学びと企業経営」。50年近くにわたる同友会運動の蓄積を自社経営にどう取り入れてきたのか、同友会と共に歩んだ27年間を振り返っていただきました。

平野さんは、1989年、ある本から同友会のことを知り、自ら志願されて入会されました。以来、全国の行事に参加して他業種の経営者との交流を深めるなど、同友会活動に意欲的に取り組んできました。「先進的で良い会社をつくる道具が、同友会には揃っている」という平野さんの言葉には、だからこそこの同友会をもっと広めていきたい、我々にも積極的に取り組んでほしいという思いが込められているように思います。

良い話を聞いて終わるのと、実際に行動に移してそれを続けること、このことには大きな差があります。平野調剤薬局では「平野医薬だより」をほぼ週１回のペースで刊行し続け、今や340号を超えています。社員全員でつくりあげているこの冊子からは、まさに続けることの大切さを見た気がします。またその内容からは、社長の経営理念が社員にしっかりと伝わっていることが感じ取れます。

報告者の平野啓三さん

座長の松田泰幸さん

グループ討論発表の様子

同友会の学びを自社経営に取り入れるためには、労使見解を学ぶこと、また経営指針を成文化すること、そしてそれらを行ったうえで自社の経営課題を直視し、改善のために失敗を恐れず行動することが大切なのではないでしょうか。もしも壁にぶつかったとしても、その答えに対するヒントは、全国４万５千会員、そして長い同友会活動の歴史の積み重ねの中にあります。

今回は、同友会で学んだことを「実践」することの大切さを教えていただきました。

報告者の平野さん、ありがとうございました。

寄稿：山岡　祐介さん（㈲フレンズ保険事務所／今治支部）

会員情報：かしまやのAgri-challenge Project 爽羅（SOLA）

かしまやではAgri-challenge Project 爽羅（SOLA）と銘打って無肥料無農薬の自然栽培に2015年から取り組んでいます。
今秋、２期目のお米が収穫できました。
今後は他の作物にも取り組み、加工品として味噌や漬物にも挑戦しようと考えています。

寄稿：河上　顕一さん（かしまや／今治支部）

伊予・松前支部９月例会報告

「伝わるための戦術」
～中小企業経営と広報～

■講　師：**鈴木　孝裕**　氏
　株式会社愛媛新聞社　編集局整理部　副部長

■日　時：９月26日㈪　　■会　場：松前総合文化センター　　■参加者合計：29名

９月例会は愛媛新聞の鈴木孝裕さんに講演いただきました。６月例会に続いて２度目のご登場です。前回は広報情報化とは何か、どういった戦略が必要かをお話いただきました。今回はより身近に、企業における広報情報化の在り方、相手に「伝わる」ために大切な事は何かを学びました。

自分の思いをただ伝えるのではなく、相手に伝わるにはどうすればいいのか、それは「明確･明快に」という事でした。伝える側は色々な情報を得た上で、全てを伝えたいと思うところですが、その情報をどれだけ抽出して、わかりやすく、理解しやすい情報として相手に伝えるか。つまり、「要するにどういう事か？」をはっきりさせないと、せっかくの貴重な情報が何の意味も持たなくなるという事ではなかったかと思います。

講師の鈴木孝裕さん

全体像を伝える、整理して論理的に伝える、簡潔に伝えるなど細かくポイントを教えていただきました。対社内、対社外いずれにおいても「この情報が何のためにあるのか、何のために広報をするのか」を大事にして発信しながら、最終的には、広報を「経営理念を実現するため」の手段としてとらえ、意識する必要があると感じました。

座長の大政裕志さん

グループ討論の様子

自分事ですが、社内報を作成しています。「何のために」、「相手に分かりやすく」は常に意識して作成していますが、はたして毎回の情報が相手へ本当に伝わっていたのか、それを検証する必要があると改めて考えるきっかけと今後の社内報作成にあたってのより良くなるためのヒントをいただきました。

鈴木さん、座長の大政裕志さん、当日はありがとうございました。今回のレポート、果たして読み手のみなさんにしっかりと「伝わった」でしょうか？それだけが心配です。

寄稿：武田　正輝さん（恭栄自動車㈱／伊予・松前支部）

会員情報：岡田印刷株式会社

年賀状など、年末年始の必需品の印刷もしております。

卓上カレンダー（岡田印刷・2016年用）

この時期、当社では、年賀状などの年末年始の挨拶品（年賀名刺、カレンダー【壁掛け、卓上】、新聞等の年賀広告のデータ作成など）も承っております。

印刷の仕事はお客様のご要望をしっかりくみ取り、それを形にしてお客様に喜んでいただけた時、大きなやりがいを感じます。何かお困りごとがあれば、何でも遠慮なくご相談ください。親身に対応させていただきます。

これからも印刷事業を核に情報サービス業として愛媛を元気にする為、お客様の良きパートナーとなるべく日々頑張って参ります。

岡田印刷株式会社
松山市湊町７丁目1-8
TEL 089-941-9111 ／ FAX 089-932-3911
URL：http://www.prinart.co.jp

寄稿：桑波田　健さん（岡田印刷㈱／伊予・松前支部）

役員研修会第４講

＜全国の同友会らしい黒字経営の実践事例②
～不離一体で進める実践事例～＞

■講　師：**松井　清充** 氏　　中小企業家同友会全国協議会　専務幹事

■日　時：９月27日㈫　　■会　場：二番町ホール

第４講講師の松井清充
・中同協専務幹事

前回に続いて、中同協専務幹事の松井清充さんに全国の同友会らしい黒字企業の実践事例②の講演をしていただきました。冒頭、前回は経営者として、今回は「役員として」聞いて欲しいと言われました。

同友会運動と企業経営は不離一体＝同友会理念の体現というのは、経営と組織とはお互いが学び合える関係であって、企業経営と組織経営は相互発展できるということ。同友会は“間違ってよい組織”で、色々挑戦して、「同友会運営でなく同友会や支部を経営」していき、役員が自らの経営に生かす必要があると思います。

同友会理念を実践している企業は①同友会で学んで主役をつくる委員会制度やグループ討論を取り入れ②先輩が後輩を教える人づくりを同友会の組織づくりに役立てている③つねに経営者として自己革新をする～社長が変わることで企業を変えることができる、そういう姿勢の重要性に深い認識を持ち、自ら同友会理念をより深く学び、全国の先進的な会員との切磋琢磨を積極的に行っていることが条件であり、「同友会と自社の経営は不離一体」は永遠の追求課題で、謙虚に学び続けていることが必要ですと纏められました。続いて、

１．自立的企業の７社の事例と５つの条件その対比で支部の役割について
２．共に育つ企業づくりの７社の事例と５つの条件その対比で委員会の役割について
３．創造型企業づくりの７社の事例と３つの条件その対比で県同友会の役割について

紹介があり、同友会運動の到達点を一言でいえば、「潰れない企業 ⇨ 全社一丸 ⇨ 労使見解の実践 ⇨ 人を生かす経営 ⇨ 三つの目的の総合実践」が社員をパートナーとする同友会型企業の到達点であること、そして今こそ「労使見解を実践できる時代になった」という認識を持つことが大事であることを学びました。

「地域を担う、なくてはならない企業へ」向かって、本当に地域を良くしたいという企業が生まれるためには、「地域や他社も良くしないと自社も良くならない」ということを学べるのが同友会で、何故、同友会が地域の未来を担えるのかといえば、この地域づくりの発展が「人が生きていける地域づくり」に繋がるからです。

グループ討論の様子

さらに、今後の発展を考えて、地域で新しい仕事づくりについて、また今後同友会としてなすべきこと、〈おまけ〉で愛媛同友会のビジョンについてアドバイスをいただきました。実践事例①②で紹介された事例の教訓は、膨大で且つ濃密で、講演の資料を繰り返し学ぶ必要があることを痛感しています。そして、この学びを自社に、愛媛同友会にいかに取り入れ実践に繋げるか、理事会で討議していくことが重要であると考えているところです。（ご興味のある方は、資料を事務局に請求してください）

寄稿：平野　啓三さん（㈱平野／今治支部）

2016年度新入社員フォローアップ研修

―共に学び、共に育ち合い、絆をつくる―

＜守破離～新人の今だからやるべきこと～＞

■講　師：**牧野　真雄**　氏
　株式会社カイシン　代表／愛媛県中小企業家同友会　求人教育委員

■日　時：9月15日㈭　　■会　場：ピュアフル松山　５Ｆ白鷺の間

「新入社員を一人ぼっちにしない」を合言葉に開催しました、愛媛同友会第5期合同入社式＆新入社員研修から半年。講師に牧野真雄・求人教育委員をお招きし、2016年度新入社員フォローアップ研修を開催しました。参加した新入社員は13社27名。久しぶりに会う社外の同期との会話も弾んでいるようでした。

研修は清水栄治・求人教育副委員長の挨拶で開会。緊張気味だった会場の雰囲気を柔らかなものへと変え、参加者が研修に臨みやすい状態にしてくださいました。また、今日の経験・出会いを振り返ったとき「良かった」と思えるように臨んでいただきたいと激励の挨拶をいただきました。

講師の牧野真雄さん

午前の部・オリエンテーションでは、牧野さんが参加者から「今日学ぶべきことは何か」を抽出し、前回新入社員研修でのビジネスマナーの復習やグループ内での他己紹介を行い、午後の部に向けて①コミットメントする・主体的に参加する②オープンマインドで参加する・素直に聞く③話を聞く・する姿勢や態度を意識する、という約束事の確認をしました。

午後の部では設定した約束事を意識しつつ、「守破離～新人の今だからやるべきこと～」というテーマで研修を行いました。前半部分では物事の捉え方・考え方について。後半部分では、なぜ"守"が大切なのか、どのように仕事を覚え成長していくのか、どのような意識を持って働くことが大切なのか、について学びました。牧野さんは研修の中で様々な意識を挙げられましたが、もっとも大切なのは「実行に移すこと」、意識して実行に移していくことで人生が変わっていく、と研修を締めくくられました。

新入社員研修からの半年間を振り返り、
新たなるスタートとしました。

閉会挨拶では、牧野さんの講演を受けて堀内章・求人教育副委員長から失敗を誤魔化すことなく、憧れの存在になれるよう一年一年積み重ねて頑張ってくださいと挨拶をいただきました。

文責：難波　賢太（愛媛同友会　事務局員）

会員情報：有限会社オルソ本田

㈲オルソ本田の本田美紀さんが『こんな生き方女性１００名山』に掲載されています！

こんな生き方女性100名山によせて・・
「あなたの生き方を寄稿してみてくださいな」・・こんなメールを元国連公使の木全ミツさんから頂く。認定NPO法人ｊｋｓｋ（女子教育奨励会）の設立に関わった女性で、労働省で日本のＯＤＡの基礎を作った方だ。いろんな女性たちの生き方をしり、多くの女性たちの勇気になればと始まったこの企画、web上で公開されていましたが、桜美林大学北東アジア総合研究所の馬越恵美子教授の力をお借りして、本になりました。私もその初版本の一ページを飾ることになりました。

※ｊｋｓｋとは明治政府の立役者の渋沢栄一・伊藤博文・福沢諭吉の方々が日本女性のための教育機関として私財で設立した機関の復刻版

寄稿：本田　美紀さん（㈲オルソ本田／松山支部第３地区会）

第54回　EDOR報告

“県内中小企業の景況感、好転するも実感なく”

～第54回（2016年７-９月期）愛媛大学・愛媛県中小企業家同友会 景況調査（EDOR：イードール）報告～

第54回EDORの調査結果を10月６日、11日と判定会議を行い、10月20日に記者発表を行いました。今回の回答企業は136社でした。10月21日付の愛媛新聞に掲載されました。

調査結果の詳細につきましては愛媛同友会のホームページに報告書を掲載しています。是非ご覧ください。

記者発表で話す
曽我亘由先生

＜調査要旨＞

今回の調査では、前回調査から一転して、前期比、前年同期比ともすべてのDI値が好転する結果となりました。

しかしながら、判定会議においては、今回の景況感については実感がないとの意見が大勢であり、自社業況は悪いという実感はないが、特別好転したという実感もないという意見が多く聞かれました。したがって、DI値で見る限り前回の調査から好転はしていますが、前々回の調査水準に戻っただけではないのかという見方が大勢であり、この点において、県内経済の景況感はその力強さに欠ける結果となりました。

2017年に行われるえひめ国体や2020年の東京オリンピックに向けての仕事量は確保できるのではないかという見込みもありますが、その後どうなるのか不安であるという考えが聞かれました。

記者発表で話す
米岡一嘉さん

＜経営上の問題点・力点＞

今回の調査では、経営上の問題点・力点とも前回調査と大幅な変化は見られませんでした。「従業員の不足」を経営上の問題点に挙げる企業が最も多く、次いで「同業者相互の価格競争の激化」「民間需要の停滞」を挙げる企業が多い結果でした。しかし「人件費の増加」を挙げる企業の割合が24％と４番目に多く、従業員の不足と合わせて労働力の確保が問題となっている企業が多いことが分かります。

経営上の力点については、「新規受注の確保」、「社員教育」、「付加価値の増大」、「人材確保」を挙げる企業が多く、今回の調査でも「社員教育」に力を入れる企業の割合は高く、経営上の問題点として挙げられていた「従業員の不足」を「社員教育」に力を入れることで、その問題を補う姿勢が伺えました。また、「新事業の展開」を挙げる企業の割合が23.4％と比較的高く上昇しており、新事業を展開するためにも、人材の確保が欠かせないと考えられます。

今後の見通しについては悪化すると判断しており、引き続き景況感について注視する必要があります。

記者発表で話す
奥江英記さん

ホームページにアップしている報告書には、女性の活躍や職場環境についての特別調査の結果も掲載しています。是非ご覧ください。

文責：伊井　達哉（愛媛同友会　事務局員）

会員情報大募集!!

広報情報化委員会では会員皆さんの情報をお待ちしています。
会報誌で自社情報を発信しませんか？
是非、愛媛同友会会報誌を発信のツールとしてご活用下さい！
お問い合わせは愛媛同友会事務局まで。

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

dSPiRit

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

同友会で俳友会

今月の兼題は「紅葉」です。紅葉とは、秋の半ばより木の葉が赤く色づくことを言います。楓が代表的ですね。

最優秀賞

夕紅葉頬に感じる潮風と

石川　義和さん（有限会社石川工作所／四国中央支部）

紅葉と言えば山や川や寺社を思い浮かべますが、作者は潮風を感じるところにある夕紅葉を詠みました。この、紅葉と潮風の取り合わせがとても新鮮です。下五の「潮風と」の助詞「と」が余韻を残し、また上五の「夕紅葉」に繋がっていきます。潮風を頬に感じながら夕方の紅葉を愛でている、素敵な瞬間を切り取りつつ、次第に日が暮れていく時間の経過まで感じ取れます。

優秀賞

長袖で紅葉散らして走る子ら

武田　正輝さん（恭栄自動車株式会社／伊予・松前支部）

「紅葉」は秋の季語で木の葉が色づくことを指します。一方「紅葉散る」は冬の季語で、色づいた葉が散る様を言います。掲句は冬の季語「紅葉散る」とも取れますが、選者は秋の季語「紅葉」の句と捉えました。秋の盛りでまだまだ散る状態にはない紅葉が、走り回る子供たちの勢いに負け散らされてしまった、と解釈すると何だか愉快な景色になります。「長袖」の子供たちのズボンは、未だに半ズボンのままと想像しました。

お便り付き俳句紹介

紅葉や鎖の山もめかしこみ

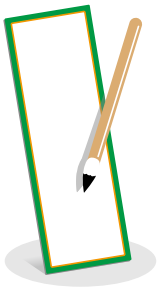
真鍋　豪さん（株式会社シンアイ／四国中央支部）

お便りを頂いております。

「七～八年前の秋、石鎚山に登った時、あまりにも美しい紅葉に感銘し、又小学生の頃家族で登った時、命がけで鎖をにぎり、慎重に一歩一歩踏みしめ登ったことがよみがえり、あの時の雄雄しさと紅葉をまとった美しい石鎚山の光景を詠みました。」

紅葉の季節の石鎚山、それは一際美しいものです。その感動が伝わってきます。中七を石鎚山と限定せず「鎖の山」とすることで、鎖場のある山全般を指しています。鎖場のある山はどこも険しく、鎖場は登山客にとって難所です。その鎖と紅葉の取り合わせが絶妙です。下五「めかしこみ」は上五の季語「紅葉」の本意に含まれるので、もっと別の情報を入れることができます。例えば、お便りにある子供の頃の記憶を表現するなら、

紅葉や鎖の山を子らの息　などと表現できます。



一月号
兼題　「お年玉」　締め切り　十一月三十日

二月号
兼題　「猫の恋」「恋猫」「うかれ猫」「春の猫」　締め切り　十二月三十一日

三月号
兼題　「ぶらんこ」「鞦韆（しゅうせん）」　締め切り　一月三十一日

※二月号の兼題「猫の恋」について。「猫の恋」とは早春の発情期を迎えた猫の行動（数匹が争いわめきたてたり、鳴き声を立てて恋情を訴えるなど）を指します。「恋猫」「うかれ猫」「春の猫」はその発情期の猫そのものを指します。

講評：髙橋　大輔さん（広報情報化委員）

皆さんの投句お待ちしています

誰かのひらめきが、他の誰かを幸せにする。

ITOMAN
www.e-itoman.jp
□本社／工場：愛媛県四国中央市金生町下分681番地　〒799-0111
□大阪営業所：大阪市中央区内本町2-4-16 オフィスポート内本町7F　〒540-0026
□東京営業所：東京都中央区八丁堀3-17-16 群成舎八丁堀ビル1F　〒104-0032
□四国営業所：愛媛県四国中央市金生町下分798-2 KS会館内　〒799-0111

志賀
一寸入魂
豆のことなら何でもご相談下さい
株式会社志賀商店
愛媛県西条市今在家921番地
TEL:0898-64-1333
HP:http://shiga-mame.co.jp

同友会で俳友会

昨年の10月号から始まった「同友会で俳友会」も、おかげさまで一周年を迎えることができました。当初は投句の数も少なかったのですが、最近は30作品を超える月も増えてきました。そこで、今回は今まで活字にならなかった俳句にスポットを当てて鑑賞する特別企画です。

食べ過ぎてごろりと横に秋の空
生活協同組合コープえひめ　竹村　義則
「食べ過ぎ」てしまうのはやり秋ですね。横になって見上げる秋の空がとても気持ちがよいです。

ワッハッハ大声あげて秋の空
岡田印刷㈱　桑波田　健
仲間と大笑いすると、疲れも何もかも吹っ飛び爽快な気分になります。笑い声が秋の空に溶け込みます。

名残惜し薫風さらうあの子の面影
愛媛県中小企業家同友会　難波　賢太
薫風がさらうあの子とは誰でしょう。作者の儚い思い出が、五月の風ごとさらわれていきます。

初蛍ふと手を休め深呼吸
中小企業家同友会全国協議会　冨永　択馬
夜中作業をしていると初蛍が飛んでいました。作業はまだまだ続きますが、深呼吸して気分転換です。

雨蛙心も変わりよみがえる
㈲ビーレビュー　麺屋十銭　奥江　英記
「心も変わりよみがえる」のは、作者の心境でしょう。小さな雨蛙にその心境を吐露しました。

水中花みまちがえたら青蛙
㈱ＣＬＫ　東　晃一
雨蛙の鮮やかな色は、水中花の葉の部分のようです。

業績に悩み眠れぬ熱帯夜
愛和印刷㈱　阿部　国弘
眠れないのは業績のせいか、熱帯夜のせいか、季語「熱帯夜」が効いています。

一周年特別企画！

ねったい夜タベのことで話し合う
恭栄自動車㈱　武田　歩希
作者は小学生、武田正輝さんのご令嬢。夕べのこととは何でしょう、小学生とは思えない意味深な俳句です。

車には必要なのよねっタイヤ
㈲さくら　櫻田　直也
兼題「熱帯夜」に「ねっタイヤ」とは、参りました。

熱帯夜エアコンを止め常夏気分
ネクストリー・アルファ・デザイン　続木　満豊
熱帯夜を、エアコンを止めて常夏気分を味わうとは、なんたるポジティブシンキング！

初秋刀魚父の温顔なつかしむ
㈲ユアーズ・ケア　弓立　公司
料理に母を思い浮かべる方は多いのですが、「初秋刀魚」は父の面影なのですね。

食卓のセーフティネット秋刀魚さん
㈲周桑電機工業所　杉原　一史
秋刀魚は安価で美味しく、まさに食卓のセーフティネットの役割でしたが、今年はちょっと様子が違いますね。

となりからにおいとどくは秋刀魚かな
㈱シンアイ　真鍋　豪
秋刀魚を焼く匂いは何とも食欲をそそります。「お隣は秋刀魚のようだね、今日は家も秋刀魚にしようか。」

秋刀魚食べ猫は虚ろな箸さばき
はるき観光　束村　温輝
箸など持たぬ猫の「箸さばき」とはいかに？　擬人化された猫が滑稽で可愛らしいです。

創業の想い未来へ星流る
㈲モンド　中道　昇
同友会らしい一句です。創業の想いをブレずに持ち続け未来へと向かう、覚悟が伝わってきます。

流れ星銀河の果てより使命来る
㈱マツモトフーツ　四国営業所　荻田　和雄
宇宙より天命を受けたのでしょうか。銀河に無限のエネルギーを感じます。

講評：高橋　大輔さん（広報情報化委員）

オフィスのお困りごとご相談ください！
イープロGroup
〒791-1102
愛媛県松山市来住町 1430-1
ディースピリット
イープロ
イープレスプロモーション

有限会社イープレスプロモーション
TEL 089-957-0036　FAX 089-957-0021
▶情報通信機器、OA 機器、ネットワークシステム商品の販売・施行・保守
▶コスト削減のご提案
●通信コスト診断及び削減提案
●電力使用料コスト削減提案
●配管設備復旧コストの削減提案

株式会社イープロ
TEL 089-957-0088　FAX 089-957-0021
▶各種キャンペーン・イベントの企画・運営
▶各種研修の開催
▶法人向け及びコンシューマー向けの携帯電話の販売

株式会社ディースピリット
TEL 089-948-4100　FAX 089-948-4101
▶セキュリティーシステムの構築
▶ネットワークインフラ環境の構築
▶WEB デザイン・WEB 制作・リニューアル
▶各種システム開発・構築・運営

全てのお部屋、引越費用０円システム好評中 !!
アパマンショップ
株式会社三福綜合不動産
北　店／松山市本町５丁目７-７　TEL：089-911-0329㈹
南　店／松山市和泉北２丁目３-22　TEL：089-947-2050㈹
市駅前店／松山市湊町５丁目５-５　TEL：089-998-2555㈹
松山国道11号店／愛媛県松山市中村２丁目 39-2　TEL：0120-366-329
愛大・松大前店／愛媛県松山市平和通２丁目5-81F　TEL：0120-006-329

第44回　青年経営者全国交流会 in 石川

９月15日㈭、16日㈮に第44回青年経営者全国交流会 in 石川（略称・青全交、主催・中同協）が開催されました。「つどえ傾奇者！歴史は一歩一歩に新たなる創造である」をスローガンに行われ、46同友会および中同協から1265名が参加し、愛媛同友会からは今村暢秀さん、大政裕志さん、桑波田健さん、武田正輝さん、田中雅也さん、米田順哉さん、伊井達哉の７名が参加しました。

第13分科会報告者の
武田正輝さん

今回の青全交の第13分科会を愛媛同友会が担い、武田さんが報告者を務め、今村さんが座長を務めました。第13分科会は事業継承の分科会で、「三代目としての想いと覚悟～『どいつもこいつも使えねぇな！』からの転換～」がテーマでした。

武田さんは大学を卒業し、広島同友会の事務局員を経験されて、祖父が創業された恭栄自動車株式会社に後継者として帰って来ます。そして理想と現実のギャップを感じ、ある時「どいつもこいつも使えんなぁ！」と発言してしまいます。そんな武田さんが社員に支えられていることに気付き、三代目として後継すべく学びを深め変革していく。そんな体験を報告されました。

第13分科会
グループ討論の様子

武田さんからいただいているコメント

石川県で行われた青年経営者全国交流会の第13分科会で報告をしてきました。

初め、鎌田専務理事から報告者の推薦をしておいたと聞いた時には、「？なぜ僕が？」と戸惑い、果たして全国の会員さんを前にどのような話ができるのだろうかと不安でいっぱいでした。

それでも、今回座長を引き受けて下さった今村さんや米田さん、事務局の伊井さん他、多くの方の助言をいただきながら報告をまとめていく中で、これまでの自分の傲慢さや身勝手さを猛省しつつ、弊社を支えてくれる社員に対して改めて感謝することが出来ました。また、これから何をしていかなければならないかを整理する事もでき、まずは年末開催の経営指針成文化セミナーへの参加を決めました。

全国の同じ悩みを持つ会員さんと深く話ができたのは勿論、報告を通じて、多くの気付きを得て、経営者としての覚悟を持つ事ができました。今回の報告にあたって、助言並びに応援いただいた皆様、本当にありがとうございました。

武田　正輝（恭栄自動車株式会社　専務取締役）

第44回青年経営者
全国交流会全大会の様子

全国大会で報告することで大きな学びとなることは、報告された皆さんが口を揃えて話されることです。今後の全国大会でも愛媛の皆さんが報告され、より学び、より良い会社・良い経営者・良い経営環境をめざし活躍されることと思います。

次回、愛媛同友会から全国大会の報告が決まっているのは、現在副専務理事を務められ、他県同友会からも引っ張りだことなっている米田順哉さん（NPO家族支援フォーラム 理事長）です。2017年２月に行われる第47回中小企業問題全国研究集会in鹿児島で報告されます。会員の皆さんで応援の意味も含め、鹿児島に学びに行きましょう！

文責：伊井　達哉（愛媛同友会　事務局員）

代表取締役　篠 原 治 行
〒791-1102　愛媛県松山市来住町1433番地
Tel:(089)958-0150　FAX:(089)958-0152

月々 1,000 円からのお積立で、安心を未来へつなぐ。
あなたの街のライフパートナー
㈱えひめセレモニー「月心友の会」
お問合せは ☎089-945-8787
葬祭会館　月心会館 新川・港南・空港通り・余土　想心季 月館
家族葬会館　月心会館 新川別館・港南別館・空港通り別館　想心季 星館
ブライダル衣裳　ブライダルハウス マリエ

新入会員ご紹介（3名）　（9月16日～10月23日）

大木　悠輔（おおき　ゆうすけ）
1963年6月29日生まれ　**松山支部第1地区会**
㈱石材振興会 営業部長　石材の設計施工・販売
〒799-2432　松山市土手内98
TEL(089)992-1082　FAX(089)992-1075
紹介者／㈱ハート　堀内　章

木本　康聖（きもと　こうせい）
1964年6月3日生まれ　**伊予松前支部**
木本経営コンサルタント事務所　所長
経営コンサルタント 講師
〒791-3151　伊予郡松前町東古泉652-4
TEL(090)4331-6009
紹介者／㈱世起　今村　暢秀

渡邉　泰正（わたなべ　やすまさ）
1977年11月16日生まれ　**松山支部第1地区会**
㈱クラッチ　代表取締役　就労継続支援A型事業所
〒790-082　松山市木屋町2丁目3-6
TEL(089)989-9998　FAX(089)989-9998
紹介者／NPO法人　家族支援フォーラム
米田　順哉

参加者募集　2016年度　経営指針成文化セミナー

同友会に入会された方は、必ず経営指針を作成しましょう！

【参 加 費】全６講　１社35,000円（１社３名まで）
※４名以上の場合・・・＋お１人15,000円
※第２講（合宿）の宿泊・食事代は、
お１人15,000円（１泊２食付）

【受講条件】原則、全講義参加をお願いします。
※経営指針は、理念・方針・計画の体系です。
１講義欠席すると、全体像が把握できません。
※第２講の「経営理念合宿」への参加は必須です。
※社員のみの参加は不可とします。
経営者もしくは後継者が一緒に受講ください。

※詳細は案内チラシにてご確認ください。

お申し込みお待ちしております！！

お問い合わせ・・・愛媛県中小企業家同友会
Tel:(089)968-3112　FAX:(089)968-3107

講義の組み立て

第１講　ガイダンス
・セミナーのねらい、全体を通して何を学ぶか
第２講　経営理念
（合宿：今治湯ノ浦ハイツ）
・なぜ経営指針が必要なのか？
・経営指針の体系図、経営理念を考える
（講義・演習・グループ討論）
第３講　経営方針・経営戦略を考える
第４講　経営計画・経営計画と実践
第５講　社内への浸透（PDCA）・社内運用の方法
第６講　経営指針発表会

2016年度　愛媛同友会　第６回理事会　議事録

【日時】2016年９月23日㈮18時30分～20時　【会場】アイテムえひめ会議室
【出席者】理事:15名、事務局員４名　【委任状提出】21通　【議長】藤岡貞雄　【議事録作成者】伊井達哉

開会に先立ち、難波賢太･事務局員から出欠状況と委任状提出状況の報告がありました。

開会挨拶：平野啓三

今回の理事会では愛媛大学社会共創学部のインターンシップ受け入れについて学ぶ機会となっています。西村学部長をはじめ５名の皆さんにお越しいただき、早くから準備いただきありがとうございます。会員、特に理事では受け入れを積極的に進め、実践していきたいと思っています。また11月30日には第５回経営フォーラムの準備も進めています。皆さんの協力が必要ですのでよろしくお願いします。

先日今治支部例会で報告させていただき、この間の同友会での学びをどう自社経営に活かしているのかについて報告しました。同友会の歴史や、景況調査についても学び直しまいた。学びが多く、時代・経済の流れが読み取れました。皆さんにも自社経営に活かしていただきたい。現在の日本において先進企業のためのデータが同友会には揃っています。同友会の３つの目的の実践を進め、成果を出していきましょう。

協議事項

１．第６次中期ビジョンについての協議を行いました。

平野啓三・代表理事：中期ビジョンの議論を進めていきたい。各支部・各委員会で協議をしていただきたい。各支部幹事会・委員会には正副代表が参加するように努めます。特に「企業づくり」の項目について皆さんと論議していきたい。

米田順哉・副専務理事：「人を生かす経営」と書かれていた文言を中小企業家しんぶんで太田堯先生が話されていた「人が生きる経営」に変更して素案を作成しています。使役的な言葉から自主的な言葉に変更しています。こちらについても意見いただきたい。

宇高将仁・理事：企業づくりで書かれている目安の数値が難しいのではないか。

越智堅太郎・理事:企業づくりの数値は高い数値になっているように感じるが、同友会づくりの数値はあまり高くないように感じる。数値を上げてもいいのではないか。

前田眞･理事:語尾が「～います」になっているが、ビジョンであるため「～します」が適切ではないか。

平野啓三・代表理事：頂いた意見を参考にさせていただき、素案を修正します。修正後の素案をもとに各支部幹事会･委員会で協議して進めていきたい。代表理事が支部幹事会に出席しますのでご協力をお願いいたします。

学習会

愛媛大学社会共創学部インターシップ受け入れに関するガイダンス
講師：西村勝志・社会共創学部　学部長
　　岡本　隆・社会共創学部　教授
　　上田修三・社会共創学部事務課　事務課長
　　砂田寛雅・社会共創学部事務課
　　垰　康介・株式会社愛媛サポート　代表取締役
内容：2017年より実施する「インターンシップ入門」の受け入れについてのガイダンス

ジョブシャドウイング型インターンシップの実施のため就業体験とは異なり、学生が「働くとは何か」を考える機会となるインターンシップ。

承認事項

１．前回第５回理事会から第６回理事会までの会員数の推移及び入会・退会の承認をしました。
２．劇団en塾愛媛公演の公園申請について承認しました。
３．シェイクアウトえひめについて承認しました。

報告事項

１．正副代表理事会議、各本部、各支部、各委員会から活動報告がありました。
○正副代表理事会議：平野啓三・代表理事から、会合で開会や閉会等の挨拶を行う際は自社の経営について語るようにしていくよう依頼がありました。
○経営労働委員会：米田順哉・委員長から経営指針成文化セミナーの案内と声掛けの協力のお願いがありました。
○女性委員会：小田美恵・委員長から９月20日に予定していた学習会が台風の影響により延期となり、10月17日に変更し、経営指針についての学習会であり、男性会員も参加募集中との報告がありました。女性委員会は経営指針成文化に力を入れていく方針を掲げ、「経営指針を成文化せずに何が同友会だ」という気持ちで活動していきますとの決意表明もありました。
○キャリア教育委員会：前田眞・委員長から現在４校の講師派遣が進行中であり、今後の協力のお願いがありました。

２．中小企業振興基本条例の活動報告がありました。
○東温市：藤岡貞雄・理事から、東温市中小零細企業振興基本円卓会議等での議論を更に活性化させ企業や地域主体のまちづくりを進めようとできたとうおんまちづくり工房が企画している東温イタリアン＆フレンチサーキットのお礼と報告がありました。課題を残すが今後もイベントを行う予定。
○松山市：米田順哉・副専務理事から、松山市中小企業振興基本円卓会議では来年度に向けての提案の時期となり、キャリア教育を今まで同友会としても小中大と行ってきたが、高校生とつながれていないため、高校生対象の就職に直結したインターンシップを行えるよう企画立案中。

３．全国・他団体行事の報告がありました。
○９月14日、15日に開催された第44回青年経営者全国交流会in石川で報告された武田正輝・理事より、参加報告がありました。

４．第５回経営フォーラム実行委員会について米田順哉・副専務理事から報告がありました。
スローガン：企業の永続は「人を生かす経営」にあり！
　　～地域からあてにされる"憧れの中小企業家"になる！！～

５．中同協憲章条例推進本部への複数名登録について米田順哉・副専務理事から報告がありました。
現在米田順哉副専務理事が中同協憲章条例推進本部に登録しているが、複数名登録の依頼があるため、篠原治行･副代表理事、藤岡貞雄･理事、前田眞･理事、堀田真奈・会員に登録を依頼。

６．その他
大北雅浩・事務局員より入会案内の際に会員同行の協力のお願いがありました。

閉会挨拶：杉本太一

愛媛大学からお越しの西村学部長、岡本先生、上田さん、砂田さん、垰さんありがとうございました。地元大好きで地元に若者を残すことは重要です。意見交換を今後も重ねて共に頑張っていきましょう。

報告にもありましたが、先日東温イタリアン＆フレンチサーキットに行ってきました。東温支部・東温市で中心となって活躍されている皆さんが企画されており、素晴らしい催しだったと思います。私たちも地元で活躍する中小企業家として頑張り、共に学んでいきましょう。

株式会社
フェローシステム
就労移行支援事業所
フェローＩＣＴ
〒790-0804　愛媛県松山市中一万町 7-8
TEL089-987-6046　FAX089-987-6047

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004 愛媛県松山市大街道2丁目3−15
携帯 080−5669−0865

ALTERATION & CLEANERS

清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

居酒屋 ぶらぶらある記 089-933-6716

Cafe&Dining Bar haco cafe&DinigBar haco 朝生田店 089-935-8558

居酒屋ダイニング おだいどこ 089-913-6050

うまいもんおとぎばなし 花咲か爺屋 089-968-6836

釜飯と串焼 とりでん三番町店 089-915-1194

いっせいグループ Issei Group http://issei-g.jp
夢にえがお
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

釜飯と串焼 とりでんのうめん店 089-968-1753

居酒屋 銀の鶏 銀の鶏 089-927-1778

レストラン 愛彩館 愛彩館 089-955-2008

名物炭火炙り焼き 浪花屋 鳥造 089-993-6188

お酒の販売店 媛の蔵 HIMENOKURA 089-947-6817

弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601

愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス

恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228(代)
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア

平野薬局グループ

株式会社 平野

エコアクション21

〒794-0028 今治市北宝来町2丁目2-22
TEL （0898）32－0255
FAX （0898）32－0350

MARU BUN

enjoy eating
fun to cooking

●Facebook ページはマルブン（MARUBUN）で検索♪
●携帯サイト会員募集中！ mb@marubun8.com

マルブン 小松本店	TEL 0898･72･2004	ビッツェリアマルブン南高井店	TEL 089･975･3838
トラットリア ナトゥーレ ナトゥーラ	TEL 089･986･7883	ビッツェリアマルブン新居浜店	TEL 0897･37･8383
マルブン アースキッチン古川店	TEL 089･905･7588	市場食堂 あびすれ丸	TEL 089･989･6388
自家製パスタ 洋食堂マルブン	TEL 089･989･8838	ニコマルカフェ	TEL 089･989･8887

『企業の人のつながりを支えます。』

【提供サービス】
・社外総務支援サービス
・労使トラブル解決支援サービス
・会社を守るリスク管理支援サービス
・人事制度構築支援サービス
・社風向上支援サービス

SRP 認証番号101198

横本社会保険労務士事務所

〒791-3120　愛媛県伊予郡松前町1350-6
TEL 089-984-2078　FAX 089-984-8533
URL　http://www.humanity.co.jp

別注・取付家具
リフォーム・インテリア家具

Abé FURNITURE CONSTRUCTION

有限会社阿部木工

〒791-1113　愛媛県松山市森松町135番地1
TEL(089)976-2679　FAX(089)976-6493
E-mail：info@abe-mokkou.jp
URL：http://abe-mokkou.jp

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～

家庭用からプロ仕様まで／消防・防災の専門商会

㈱岩本商会

（本社）〒790-0067　松山市大手町1丁目10番地1

TEL　(089) 947-2111
FAX　(089) 947-2116

高松支店　TEL（087）867-3820
宇和島営業所　TEL（0895）22-3141
姫原倉庫　TEL（089）924-4015

http://www.iwamotosyoukai.co.jp

夢文化 創造企業

株式会社ハート

http://www.heart-ltd.jp/

手加工の協力会社を募集しております

総務 東 までお問合せください

クリスマス菓子詰め合せ商品や
バレンタインチョコ、ひなまつり菓子など
お菓子ギフト商品のメーカーです

大可賀事業所
〒791-8505 愛媛県松山市大可賀3-150-8
TEL 089(952)0810代 FAX 089(952)8101

NPO法人

家族支援フォーラム

しょうがいのある方の地域生活をサポートします。

めん処 矢磨樹

Happy Clean

高の家

CLUB HOUSE yume ya クラブハウス夢家

http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!

服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.

〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171ー1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS

JXエネルギー株式会社特約店

日興石油株式会社

本社 中の川SS	松山市清町4丁目1番地2	089(931)3221
三番町SS	松山市三番町6丁目4ー17	089(941)7685
カーフォート かもがわSS	松山市鴨川2丁目17ー1	089(978)1616
和気SS	松山市和気1丁目473ー1	089(979)2044
配送センター	松山市空港通4丁目3ー39	089(972)1002

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店

株式会社トータル・ビル・サービス

松山市松前町２丁目８ー３

TEL 089-946-3255

ハト飛来防止用忌避剤

ハートジェル

Pigeon Eyesion Jell
HATO JELL

ハトの被害に頭を抱えていませんか？**「ハートジェル」**はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は１年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来を考えるシステムの包装商社

株式会社パステムマツザワ

本社	〒791-8507 松山市久万ノ台695番地1	TEL 089−925−7811
中央市場営業所	〒791-8016 松山市久万ノ台348番地1	TEL 089−924−3380
宇和営業所	〒797-0045 愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894−62−8980
新居浜営業所	〒792-0872 新居浜市垣生3丁目310−11	TEL 0897−67−1788
広島営業所	〒733-0804 広島市西区山手町17−3	TEL 082−235−1003
高知営業所	〒780-8040 高知市神田971−1	TEL 088−833−3433
徳島営業所	〒771-0204 徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200−1	TEL 088−698−1585
香川営業所	〒761-2403 丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877−35−7010
パックマート久万ノ台店	〒791-8016 松山市久万ノ台684−1	TEL 089−924−2475

和洋菓子製造

株式会社世起

愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに

共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド

コープえひめ

本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL (089)931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味お届けします

株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE

松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156